

MY SPORTS LIFE 保科 充弘

1961年7月2日生まれ 東京都出身
ネットパリュー(株)代表取締役／(株)ジャストミート 経営代表取締役
慶應義塾高等学校で軟式野球部、慶應義塾大学で体育会準硬式野球部に所属、全日本大学選抜準硬式野球大会で準優勝。卒業後、三菱銀行(現・東京三菱UFJ銀行)に入行、M&A担当部署で数々の業務に携わる。99年に独立(株)ジャストミート 経営の代表取締役に就任。2000年、M&Aアドバイザリー会社のネットパリュー(株)を創業。週末は港区スポーツ少年団「オール麻布」の高学年チーム監督を務める。近著に、野球のエピソードを盛り込みながら書いたM&Aや企業防衛の本「フライを落とした野手はなぜ空を見上げるのか?」(幻冬舎ルネッサンス)。

失敗が多いからこそ野球はおもしろい

子どものころから野球をこよなく愛し、事業家である前に「野球人」を自称する保科充弘さん。人でも多くの人に野球のすばらしさを知ってもらいたい」と、週末にはユニホーム姿でグラウンドに立つ。



A young baseball player in a catcher's uniform stands ready behind home plate, wearing a helmet and chest protector. A coach in a blue shirt and cap holds a bat, demonstrating a swing. The background shows a chain-link fence and greenery.

平日はビジネスマン。週末は少年野球の監督と「2つの顔」をもつ

1歳年上のいとこが弓術部に入ること、空き時間に草野球を始めた。最初はスライド式に決心の末、軟式野球部に入った。その後も、大約10年間、野球部に入りました。

が大リーグ年間最多安打262本を記録したけれど、そのシーズ
ン中に442回もアウトになつて
います。うまくいかないことが多
いからこそ、おもしろい。また、喜
びもくやしさも、チーム全員で分
かち合うからこそ、チームメート
は一生の仲間になるし、野球をや
らなくても、野球を好きな人ど
うしは通じ合えます。

敗することは、子どもの仕事です。たくさん失敗するから、大きな成功の花が開くのです。それから、ただ勝てばいいわけではない、仲間やフェアプレーをないがしろにしないことですね。

「あいさつ・返事」も重要です。野球でもサッカーでも、ボールが来たとき反応が速い子と遅い子がいます。が、その違いは、口じろからあいさつをしているか、していないにあります。チームの指導者のお父さんや、地元の大会で信用金庫の人や警察官が審判を引き受けてくれたり、お母さんたちのサポートがあつたりなど、地域ぐるみで協力してくれるから試合ができるのです。そのことにに対する感謝の気持ちを常にもち、それをきちんと表現できるようになってほしいですね。

さらに、勇気をもって、「一步目を踏み出す」とも大事だと思つていて、「人に言われて行動するのではなく、自分たちから動けるようになろうね」と子どもたちに話しています。たとえば、コーチに言われる前に、気づいたらボールやグラウンドの石を拾うことなどを、皆で協力し合つてしまひやううとしているのです。

への貢献としてできることがあります。たとえば、私がオリックス球団の社長と親交があつたことから、年間シートの購入を勧められたことがあります。しかし、東京が拠点の会社ですので、試合観戦はそうたびたびできません。すると、「大阪市の社会福祉事業として、施設の子どもたちにプレゼントすることも可能ですか」と提案され、手続きをしただけました。さうには、各施設の方々からもお礼の手紙が届きました。目に障害のある子どもたちが、そのシートで野球の臨場感を楽しんでくれたことなどに感激しました。

多額の資金でスポンサーにならなくて、こういう小さな形でスポーツの普及に貢献できることを実感できました。

——今後の目標や夢を聞かせてください。

世の中は猛スピードで変化しています。現状維持では、必ず企業の業績が落ちてしましますから、現状を改革したいと考えている経営者の役に立ちたいと思っています。M&Aの仕事は、その企業の歴史が変わること重要な仕事です。縁のあつた方々に、幸せになつてもらえるように知恵を絞りたいですね。

また、私はたくさんの人たちを、野球から学びました。だから、1人でも多くの方に野球の楽しさを知ってもらいたいのです。それによって、野球への恩返しをしたいと思っています。

企業とスポーツの関係は
知恵を絞れば維持できる
——不況のあたりで、実業団チ
ームや企業スponサーの撤退が
増えていることについて、どう
思われますか。

です。縁のあつた方々に、幸せになつてもらえるように知恵を絞りたいですね。

また、私はたくさんのことを見学しました。だから、一人でも多くの方に野球の楽しさを知つてもらいたいのです。それによって、野球への恩返しをしたいと思っています。

みんなの健康・体力づくりを応援します

財団法人 健康・体力づくり事業財団

健康づくり9

2010

9

No.389

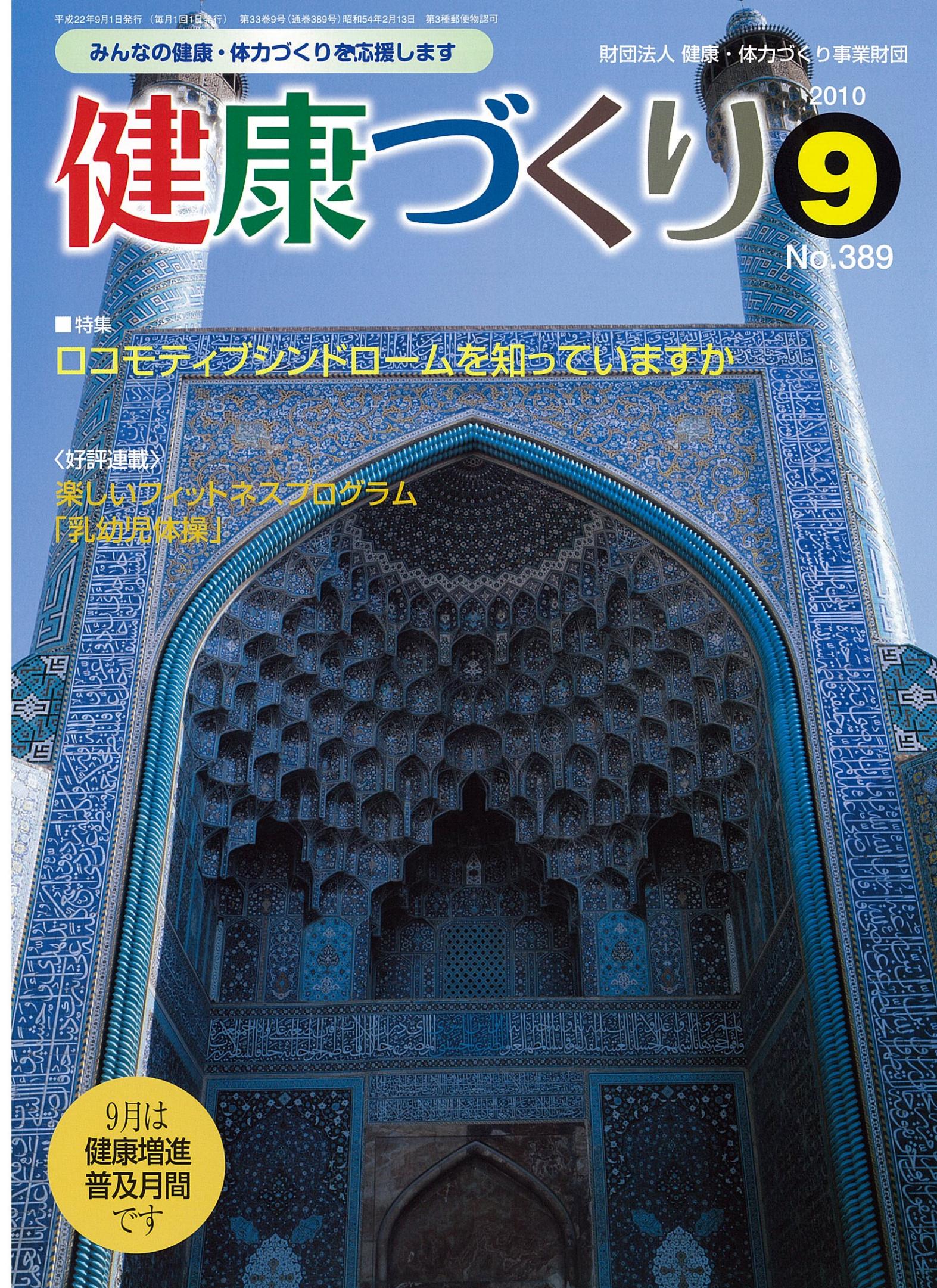
■特集

□コモティブシンドロームを知っていますか

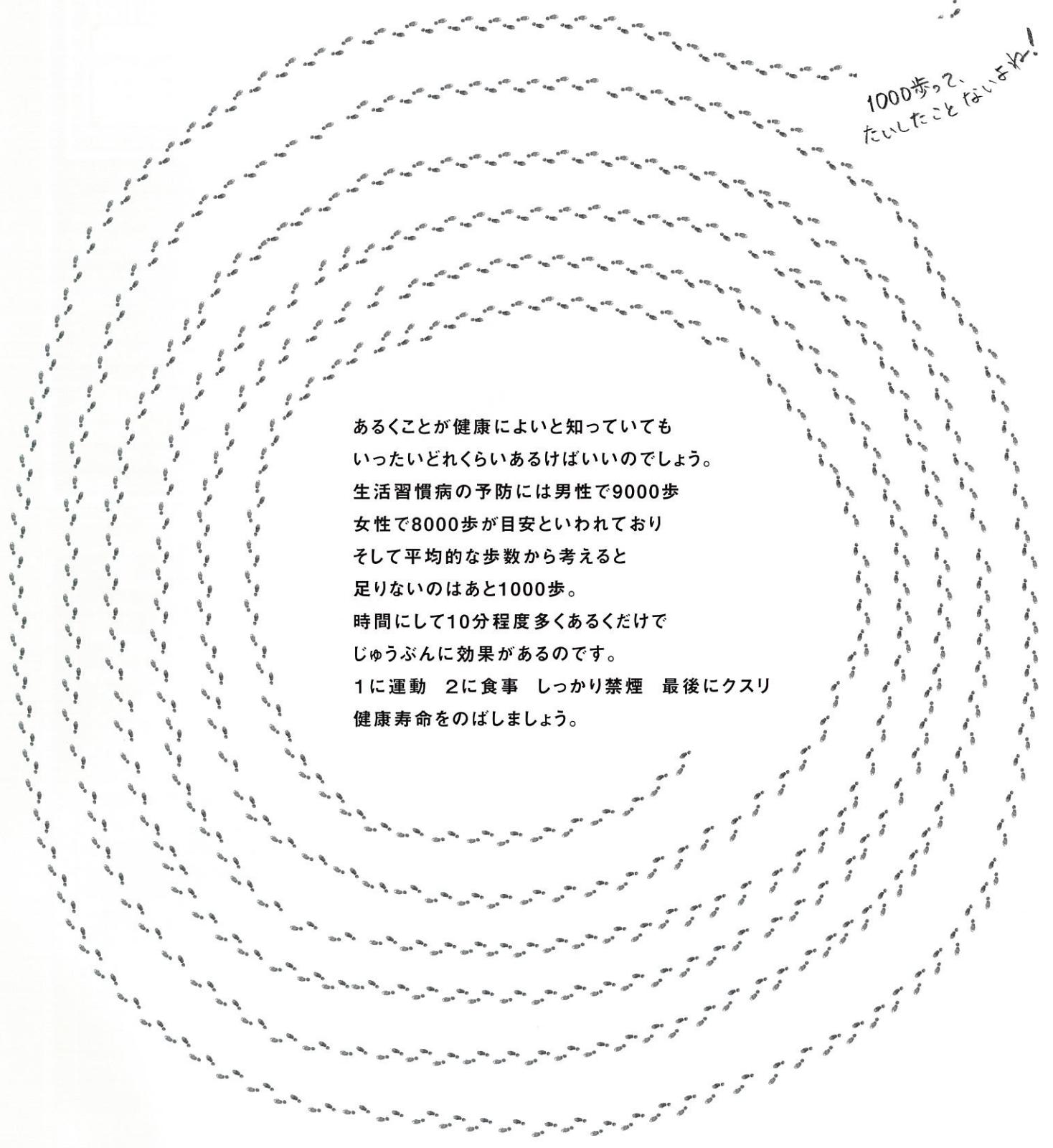
〈好評連載〉

楽しいフィットネスプログラム
「乳幼児体操」

9月は
健康増進
普及月間
です



あと1000歩、あるきましょう。!!



あるくことが健康によいと知っていても
いったいどれくらいあるけばいいのでしょうか。
生活習慣病の予防には男性で9000歩
女性で8000歩が目安といわれており
そして平均的な歩数から考えると
足りないのはあと1000歩。
時間にして10分程度多くあるくだけで
じゅうぶんに効果があるのです。
1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ
健康寿命をのばしましょう。

9月は健康増進普及月間です